



ロード・エルメロイⅡ世の事件簿

First material

ついに神秘、解禁

魔術師たちの総本山、時計塔の世界にようこそ。



注目ポイントⅠ

主役はあの男！

「Fate/stay night」の前日談として描かれた「Fate/Zero」において、征服王イスカンダルとともに第四次聖杯戦争を駆け抜けた少年ウェイバー・ベルベットは、時を経ていつしか青年に。これは「ロード・エルメロイ」の名を受け継いだ男の物語。

注目ポイントⅡ

完全公式ストーリー！！

原作者奈須きのこの信頼を得て、「TYPE-MOON」作品の世界設定を監修補佐する三田誠によつて描かれた完全公式のストーリー！！これまで謎に包まれていた「TYPE-MOON」世界の数々の秘密・裏設定に迫ったエピソードが満載です。

注目ポイントⅢ

どの巻から入ってもOK！

「ロード・エルメロイⅡ世の事件簿」では関連作品から様々なゲストキャラクターが登場。5巻までの3つのエピソードはそれぞれ独立しているため、好きなキャラクターが登場する巻にいきなり手を出しても大丈夫。どこからでも濃密な「エルメロイⅡ世」ワールドをお楽しみいただけます。

シリーズ既刊

それは現代の常識でははかり知れぬ、魔術の世界で引き起こされた3つの惨劇、3つの神秘。全ての謎は「魔術の破壊者」と呼ばれた男、ロード・エルメロイⅡ世によって解体される！



ロード・エルメロイⅡ世の事件簿①②
case.魔眼蒐集列車



ロード・エルメロイⅡ世の事件簿③④
case.双貌塔イゼルマ



ロード・エルメロイⅡ世の事件簿⑤
case.剥離城アドラ

そして物語は、新たなる展開へ――

アッド

●初登場「case.剥離城アドラ」

グレイの一族に代々受け継がれてきた魔術礼装。普段は工芸品のような状態で鳥籠に仕舞われているが、有事の際には大鎧、楯、盾と大きく姿を変えて使用される。その身に強大な神祕を封印されており、それを解放するにはグレイでもエルメロイⅡ世でもない、何者かによる承認が必要となる。

グレイ

●初登場「case.剥離城アドラ」

過去に起きた事件を切っ掛けとして、エルメロイⅡ世の内弟子となった少女。古来より続く墓守の一族に生まれ、特に霊体に対する感応力に長けるが、幽霊の類には異常なまでの恐れを抱く。自己を低く評価するきらいがあり、常に内に溜め込みがち。そんな自分に手を差し伸べてくれたエルメロイⅡ世に全幅の信頼を寄せる。鳥籠に入れた魔術礼装「アッド」を携帯しており、それを隠すように灰色の外装に身を包む。その内にある素顔は、ある伝説上の人物を思わせる。

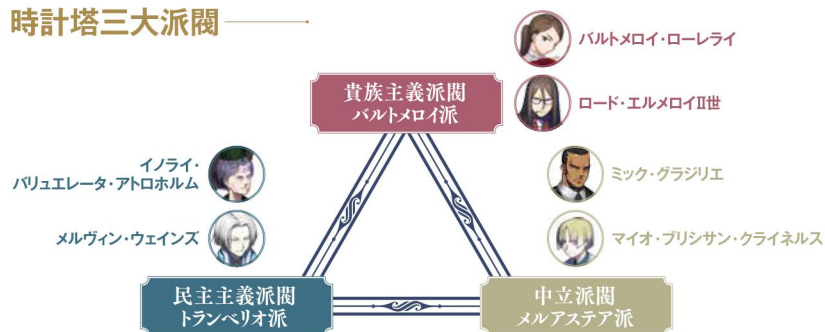
ロード・エルメロイⅡ世

●初登場「case.剥離城アドラ」

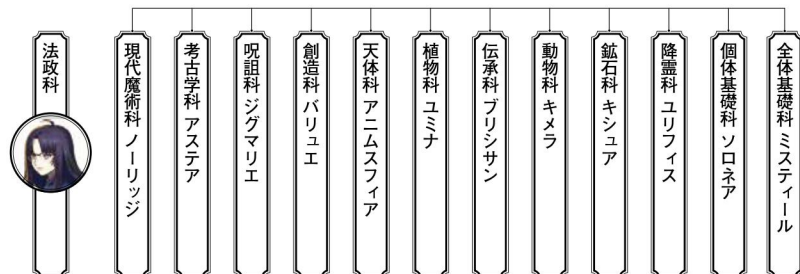
第四次聖杯戦争から生還した魔術師の一人であり、旧名はウェイバー・ベルベット。戦死した先代から君主の座を引き継ぎ、ロード・エルメロイⅡ世を名乗る。魔術に頼らず本質を見抜き、数々の神祕を解体してきた「魔術の破壊者」。時計塔においては現代魔術科の学部長として優秀な生徒を次々と輩出するも、その評価とは裏腹に自身の凡庸さに苦悩する。本作ではある目的のため、第五次聖杯戦争に参戦すべく奔走する事となる。

キャラクター紹介

時計塔三大派閥



時計塔十二の学科と法政科



時計塔の階位



時計塔

魔術の管理・隠匿・発展を使命とする「魔術協会」の本部としての名称。かつ組織によってロンドン郊外に設けられた学園都市の主権を握るものを指す通名でもある。十二の研究方針に沿った学部に分かれ、それらは十二の君主によって管理されている。神祕を追求し、「根源の渦」に迫ろうとする魔術師達の総本山。

法政科

魔術師を統べる魔術師。時計塔において唯一神祕と直接の関係を持たず、魔術を現実社会への介入の手段とするなど、あくまでも時計塔の安定と発展を目的に存在する異端の派閥。神祕を求める者達からは不可侵であるが、卑俗な集団と認識されている。その一方で魔術師同士が無秩序に殺しあわぬよう、秩序をもって取り締まる役回りでもあり、時計塔の法と政治を司るとされる。

三大派閥

時計塔内の派閥はそれぞれ、貴き血統をもって君臨してきたバルトメロイを筆頭とする「貴族主義」、トランベリオを中心に若き才能を積極的に取り込む「民主主義」、歴史と研究に実績のあるメルアステアを代表とする「中立派」の三大派閥に分かれており、君主の殆どはそのいずれかに属している。かつて大貴族だったエルメロイは貴族主義に属するが、現当主の方針は民主主義に近いとされる。

エルメロイ教室

エルメロイの君主によって運営される、時計塔の教室のひとつ。かつて鉱石科に属していたが、現在「エルメロイ教室」と言えば現代魔術科の教室を指す。元々軽んじられ、管理する君主もいなかった現代魔術科を引き取ったエルメロイⅡ世は、分かりやすく実践的な授業で新世代の才能を次々開花させ、今や典位さえ輩出する名物教室となった。



メルヴィン・ウェインズ

●初登場「case.魔眼蒐集列車」

三大貴族に連なる名家に出自を持つ、時計塔創造科所属の魔術師。魔術刻印の再生・活性に特化した専門職「調律師」として英国で右に出る者はないと言われている。色素をほぼ持たないアルビノからくる虚弱体質であり、たびたび血を吐く。かなり吐く。それでも「面白い物」に対しては食欲であり、愉快あるならばパンドラの箱だろうとためらわず聞く気質の持ち主。エルメロイⅡ世とは旧知の仲であり、彼をウェイバー・ベルベットと呼ぶ唯一の人物。



化野菱理

●初登場「case.剝離城アドラ」

オリエンタルな民族衣装と眼鏡に身を包む謎多き魔術師。優雅な物腰の中に爬虫類的な冷たさを秘め、しばしば「蛇」と例えられる事も。時計塔を管理・監督する異端の学科「法政科」に所属しており、神秘を追求する多くの魔術師にとっては相容れず、畏怖すべき存在である。法政科の性質上、魔術絡みの案件に関わる事も珍しくなく、そこで起きた怪事件において幾度となくエルメロイⅡ世と対立する事となる。



ライネス・エルメロイ アーチゾルテ

●初登場「case.剝離城アドラ」

幼い身でありながら、没落の憂き目にあったエルメロイ家をまともな次期当主となった少女。ウェイバー・ベルベットに「エルメロイ」の名と君主の座、そして様々な枷を与えたのも彼女である。義兄妹の関係となった彼を兄と呼び慕いながら、無理難題を持ち掛けては反応を楽しんでいる節がある。その内弟子のグレイを何かと気にかけて、友人として接する際には年相応の顔を見せる事も。生まれながらの「魔眼」を持つほか、魔術礼装「月霊髄液」を行使する。

スヴィン・グラシュエート

●初登場「case.剝離城アドラ」

現代魔術科「エルメロイ教室」においてフラットと双璧をなす優秀な生徒。一見して冷めた落ち着いた少年だが、問題行動においてもフラットと双璧を誇る。「獣性魔術」の使い手であり、使用時には人ならざる獣の嗅覚と運動能力を発揮する。その事からフラットは親しみを込めて「ル・シアン(犬)」と呼ぶのだが、当然スヴィン本人は嫌がっている。グレイに対して若干壊れ気味な好意を抱くも、当のグレイには一切伝わっていない模様。

フラット・エスカルドス

●初登場「case.双鏡塔イゼルマ」

現代魔術科「エルメロイ教室」に所属する天才少年。魔術師同士の戦闘において、他者の魔術に干渉・反転させる芸当を即興でこなす圧倒的な才覚の持ち主。時計塔内ではトップクラスの評価と問題児としての悪評を併せ持ち、エルメロイⅡ世の胃袋に深刻な影響を与えている。無邪気で人懐こく、憎めない人物だが理解者は多くはない。反面、腐れ縁となった同教室のスヴィンとは抜群のコンビネーションを見せる。





ロード・エルメロイII世の事件簿 ①

case. 剥離城アドラ

解説・虚淵玄 ● 発行日：2014年12月28日 ● 価格：1200円(税抜)

Characters



“ザ・ナイド”
ハイン



ハインの妹
ロザリンド



修験道の使い手
清玄



ルヴィアの従者
クラウン



老魔術師
オルロック



オルロックの従者



“師父殺し”
フリーゲア

Guest Character

ルヴィアゼリッタ・
エーデルフェルト

「Fate/hollow ataraxia」からのゲストキャラクター。「地上で最も優美なハイエナ」の異名を持つ宝石魔術の名門エーデルフェルト家の次期当主。猛々しいほどの優美さと可憐さを兼ね備えた少女。剥離城アドラの遺産をコレクションとして加えるべく、招待客の一人として列席する。エーデルフェルトの秘儀すら洞察せんとするエルメロイII世を「魔術の破壊者」と侮蔑し敵対の姿勢を見せるが――

あえていえば、ハイエナよりは
狩人の方が好みの響きですが。
ああ、フランス語の
ル・シャスールでもよいですね



『時計塔』。

それは魔術世界の中心。貴い神秘を蔵する魔術協会の総本山。

この『時計塔』において現代魔術科の君主であるエルメロイII世は、とある事情から剥離城アドラでの遺産相続に巻き込まれる。

城中に埋められた数多の天使、そして招待者たちそれぞれに与えられた〈天使名〉の謎を解いた者だけが、剥離城アドラの「遺産」を引き継げるというのだ。

だが、それは決して単なる謎解きではなく、『時計塔』に所属する高位の魔術師たちにとってすら、あまりにも幻想的で悲愴な事件のはしりであった。

魔術と神秘、幻想と謎が交錯する『ロード・エルメロイII世の事件簿』、いざ開幕。

……ある意味で、現代の魔術師とは、
天使を蒐集する職業だといってもいい



ロード・エルメロイⅡ世の事件簿 ②③
case. 双貌塔イゼルマ(上)(下)
●解説・成田良悟 ●発行日：2015年8月14日・12月28日 ●価格：今・000円(税別)

Characters



イゼルマ家当主
パイロン



創造科君主
イノイ



呪詛科
ミック



伝承科
マイオ



織り手
イスロー



イゼルマ家の娘
黄金姫



イゼルマ家の娘
白銀姫



イゼルマ家メイド
カーナ

Guest Character

アトラム・ガリアスタ

『Fate/stay night [Unlimited Blade Works]』からのゲストキャラクター。古い中東の血を引く魔術師の一族。その若き長。整った風貌の下に一方ならぬ野心を秘めた青年で、石油王でもあるガリアスタの財力を用い、如何なる強引な手段も躊躇する事はない。ある目的のためパイロンとの交渉を続けていたが決裂、数十人規模の魔術師と、原始電池と天候魔術をもって双貌塔への侵攻を開始する。



Guest Character

蒼崎橙子

『空の境界』『魔法使いの夜』からのゲストキャラクター。時計塔における最高階位「冠位」を持ち、その高度な技術から魔術協会の封印指定を受けた規格外の魔術師。人形師。眼鏡の着脱によって穏やかな人格と冷酷な人格を意図的にスイッチさせる擬似的な二重人格者。近年は公の場に姿を見せる事はなかったが、双貌塔で開かれた社交会に現れた事で招待客らを驚かせる。パイロンとの面識もあり、この事件に関わりがあるようだが——。妹が一人いるが特に出番はない。



双貌塔イゼルマ。至上の美を体現する、双子の黄金姫と白銀姫。

そのお披露目で起きた殺人事件は、新たな人物——アトラム・ガリアスタとその部下たちの乱入によって、さらに混乱を深めることとなった。

彼らに対抗すべく、エルメロイ教室のフラットとスウェインは師の制止を振り切つて暴走し、冠位の魔術師 蒼崎橙子は愉しげに観察する。

入り乱れる魔術師たちの戦いの中、ロード・エルメロイⅡ世は、美しき死の謎へと挑むが……

魔術と美、幻想と陰謀とが交錯する『ロード・エルメロイⅡ世の事件簿』第一幕開演。

我が師に問う。

魔術における究極の美とは何か、と

見ることは、 人間の歴史で最初の魔術だ

魔眼蒐集列車で起きた殺人事件は、誰も思いがけない方向へと展開した。

新たな戦士の襲撃によつてロード・エルメロイⅡ世は倒れ、かの列車もまた大いなる脅威に遭遇する。

この危地を脱するため、グレイは過去視の魔眼を持つ代行者カラボー、スパイを自称する少女イヴエットと協力することになるが……

暴かれる魔眼。謎の英霊と死徒の落とし子。

天体科の一族たるオルガマリーが気づいた秘密とは。

複雑にもつれあつた事件の中で、ついに魔眼オークションが開催される――！

Characters



鉱石科
イヴェット



オルガマリーの従者
トリシャ



乗客
カラボー



乗客
ジャンマリオ



オークショナー
レアンドラ



車掌
ロダン



Guest Character カウレス・フォルヴェッジ

「Fate/Apocrypha」からのゲストキャラクター。今作においてはユグドミレミアによる聖杯戦争は勃発しておらず、出奔した姉に代わってフォルヴェッジ家の当主となっている。「エルメロイ教室」の門下となった後にはアトラム・ガリアスタの用いた原始電池との相性の良さを見出され、電気魔術の研究に打ち込む日々を送る。優れた姉に対する劣等感と、魔術師としての貪欲な探究心を併せ持つ少年。エルメロイⅡ世に同行する形で魔眼蒐集列車に乗り込み、そこで思いも寄らぬ事件に遭遇する。



Guest Character オルガマリー・アースミレト・アニムスフィア

「Fate/Grand Order」からのゲストキャラクター。今作では時を遡り、まだ幼い姿での登場となる。時計塔を管理する十二学科のひとつ「天体科」君主の娘。年端もいかに少女の身でありながら、惑星にちなむ魔術を操り、アニムスフィアの次期後継者として強大な影響力を持つ。年に一度開催される「魔眼オークション」に参加すべく、従者のトリシャと共に魔眼蒐集列車に搭乗。その目的を果たす為にエルメロイⅡ世へと共闘を持ちかけてくるのだが――



ロード・エルメロイⅡ世の事件簿 ④⑤
case. 魔眼蒐集列車(上)(下)

● 魔眼・車出祐一郎 ● 発売日：2020年12月23日 ● 価格：1,000円＋税（税込）

ロード・エルメロイⅡ世の事件簿

・著者：三田 誠

-代表作-
「レンタルマギカ」
「レッドドラゴン」

・イラスト：坂本 みねち

-代表作-
「ドレスの武器商人と戦華の国」(著：和智正喜/富士見書房)
「Lord of Knights」(Aming)

・取り扱い店舗

アニメイト/animaga/Amazon/あみあみ/ゲーマーズ/COMIC ZIN/書泉/
ソフマップ/DMM.com/とらのあな/メロンブックス (敬称略五十音順)

ロード・エルメロイⅡ世の事件簿 First material
2017年7月29日 発行

<http://www.typemoon.com/>
FAX:03-3865-6166 MAIL:info@typemoon.com

原作：三田 誠/TYPE-MOON
イラスト：坂本 みねち
発行者：竹内友崇
発行所：TYPE-MOON
デザイン：WINFANWORKS

本書に掲載された内容の一部、および全部を当社の許可無く使用、複製、転載等の著作権を侵害する行為を禁じます。
©TYPE-MOON



人がつくりだした、極小の死後の世界。
そここそが墓である

ロード・エルメロイⅡ世の事件簿

NEXT case.

アトラスの契約(上)

2017 SUMMER

『ロード・エルメロイⅡ世の事件簿』コミカライズ決定!

原作：三田 誠 マンガ：東冬

月刊ヤングエース(角川書店刊)にて2017年連載スタート!